

- ① 新刊書の事前情報です。配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願い致します。  
希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。  
② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきますのでご了承下さい。  
③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。  
④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。併せてご利用下さい。

通巻 **235** 号

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2015年1月6日配本</b> 定価5184円(本体4800円+税) ジン・ワン 著/廣瀬 玲子 訳 <b>石の物語</b> 中国の石伝説と『紅樓夢』『水滸伝』『西遊記』を読む <b>ISBN978-4-588-49508-3 C1090</b> ★★ 物語は石から始まる。『水滸伝』では石の下に封印されていた星の化身たちが解き放たれ、『西遊記』では孫悟空が石から生まれ、『紅樓夢』では天界で女神に見捨てられた石が人間界に下る。別名『石頭記』=「石の物語」の『紅樓夢』を織りなすテキスト相関性とは。もの言わぬ石が、古代からの石伝説やテキストが、時をこえて協奏し、いま「石の物語」として、新たな物語論、テキスト論、フィクション論を創造する。【文学・思想】 ☞ 関連書:J. デリダ『哲学の余白』(上・下)、N. フライ『批評の解剖』、E. サイド『始まりの現象』ほか(すべて小局刊)。	A5判上製・464頁
帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2015年1月下旬配本</b> 予価4752円(本体4400円+税) 荒武 賢一朗・太田 光俊・木下 光生 編 <b>日本史学のフロンティア1</b> 歴史の時空を問い直す <b>ISBN978-4-588-32131-3 C1021</b> ★ 近代に生まれた日本史学が暗黙の前提としてきた、古代・中世・近世・近代という時代区分と日本という領域。個別分散化が著しい現在の研究状況を打破するため、この根源的な前提に立ち返り、経済史、中国史、対外関係史など、各分野の気鋭の研究者が従来の枠組みを超えて通説に挑む。世界史的な視野から日本を読み解く論考と時代区分の壁を超える論考が交差するとき、日本史学の新天地が浮かび上がる(全2巻)。【日本史】 ☞ 関連書:山内謙『中世の港と海賊』、村瀬正章『伊勢湾海運・流通史の研究』、山口隆治『加賀藩林野制度の研究』ほか(すべて小局刊)。	A5判上製・296頁
帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2015年1月下旬配本</b> 予価4104円(本体3800円+税) 吉原 直樹・掘田 泉 編 <b>交響する空間と場所Ⅰ</b> 開かれた都市空間 <b>ISBN978-4-588-67213-2 C3330</b> ★ 都市をめぐるナラティブの変容を跡づけ、来たるべき都市社会学のありようを探る論集。第Ⅰ巻は、グローバル化する世界において、歴史性やアイデンティティに依拠する「場所」を無化して現れたポストモダンの「空間」の諸相を多角的に論じ、資本への欲動と軌を一にする社会構造の所産としての「開かれた空間」が監視と排除の機制を基底とする「閉じられた空間」へと容易に転じうる危険性に警鐘を鳴らす(全2巻)。【社会学・都市論】 ☞ 関連書:J. アーリ『社会を越える社会学』、U. ベック『危険社会』、M. カステル『都市とグラスルーツ』(すべて小局刊)。	四六判上製・320頁
帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2015年1月下旬配本</b> 予価4104円(本体3800円+税) 吉原 直樹・掘田 泉 編 <b>交響する空間と場所Ⅱ</b> 創られた都市空間 <b>ISBN978-4-588-67214-9 C3330</b> ★ 都市をめぐる氾濫するナラティブのなかに、人文知に基づく都市社会学を切りひらく論集。第Ⅱ巻では、無限に脱中心化される記号の連関としての「空間」に対し、確かな内実をともった豊穡な「場所」を取り戻すための社会的・文化的試みが紹介され、市場論理と交換価値に支配された「開かれた空間」をくぐりぬける多層的ネットワークに基づいた「場所」が都市の新たな可能性として示される(全2巻)。【社会学・都市論】 ☞ 関連書:J. アーリ『社会を越える社会学』『場所を消費する』『グローバルな複雑性』(すべて小局刊)。	四六判上製・320頁
帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2015年1月下旬配本</b> 予価11880円(本体11000円+税) 野沢 協 編訳 <b>良心の自由</b> <b>ISBN978-4-588-12025-1 C1310</b> ベールの時代の政治・神学的言説を一望する『関連資料集』補巻。ロック『寛容についての手紙』、プーフンドルフ『市民生活との関係におけるキリスト教論』(本邦初訳)、ノート『講話二篇』(同)とそれらの周辺テキストという、イギリス、ドイツ、オランダ発の重要文献を収める本書は、当時展開されたヨーロッパ規模の寛容論の全容を明らかに出す。本資料集を振り返る「訳者あとがき」付。【哲学・思想】 ☞ 関連書:ピエール・ベール関連資料集『1 抵抗と服従』および『2 寛容論争集成 上・下』が好評既刊(計3冊)。	A5上製貼箱装・420頁 《ピエール・ベール関連資料集 補巻》

ご担当者様 氏名: [ ] 担当ジャンル: [ ] TEL: [ ] E-mail: [ ]

\* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。

\* 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。

\* 今後、新刊内容のデータ等を e メールにて配信させて頂く場合がございます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。

**法政大学出版局**

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3

Tel. 03-5214-5540 Fax. 03-5214-5542 E-mail: sales@h-up.com URL: http://www.h-up.com/